



佐世保特別支援学校地域支援部では、地域の特別支援教育に対する理解を深め、子供たちへの指導・実践に生かしてもらうことを目的として、特別支援教育に関する情報の提供やミニ講義など研修の機会を提供しています。

7月8日、地域の小・中学校の先生方を対象に、第2回学習会を開催しました。当日は、会場に34名、小値賀町・宇久町からオンラインで6名、計40名の先生方にご参加いただきました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。今回の学習会の内容と、先生方からいただいたアンケートの感想の一部をご紹介します。

第2回学習会

テーマ「子供の“将来”を見据えた進路支援」

今回の学習会は、佐世保中央高校（昼間部）特別支援教育コーディネーターと本校の進路担当から、佐世保中央高等学校および佐世保特別支援学校高等部のカリキュラムの実際、進路指導の内容などについて、詳しくお話しいただきました。

学習会終了後には、講師への質問を希望する参加者の列が続くなど、先生方の関心の高さがうかがえる、実りの多い学習会になりました。

【内容】

●佐世保中央高等学校について

- ・学校概要
- ・各課程【昼間部】【夜間部】【通信制】の特徴
- ・指導、支援、サポート体制
- ・進路指導の実際

●佐世保特別支援学校高等部について

- ・学校概要
- ・高等部卒業後の主な進路先
- ・在学中に育てたい力
- ・進路指導の実際



●事前質問から考える進路支援

- ・義務教育終了後の進路、合理的配慮
- ・学校生活や仕事を継続するために など

【学習会後のアンケートから】

- ★ 小学校の段階から身に付けたい、育てたい力が分かり、勉強になりました。各学校の詳しい情報を教えていただいたので、保護者の方々に向けて様々な選択肢を提案できそうです。（小学校）
- ★ 高校、就職と聞くとまだ先のような気がします、育てたい力など今からでもできること、先を見据えて支援していくことの大切さを改めて感じました。（小学校）
- ★ 中央高校の学校の環境や支援、自立活動について詳しく知ることができてよかったです。実習と職場体験の違いを知り、どちらが生徒にとって良いのかなど、保護者と一緒に考えていくことの大切さが分かりました。（中学校）
- ★ 自己理解、働く基礎となる力というのは、生徒が社会で生きていくために必要なものなので、普段から自立活動で行う内容の重要性と指導する側の責任を感じました。（中学校）
- ★ 高校入学がゴールではないということを改めて感じました。卒業後を見据えた進路指導を行っていきたいと思います。（中学校）

第3回学習会『自立活動の指導②～実践編～』のお知らせ

○ 日 時：令和8年8月26日（水）14:30～16:00

自立活動の具体的な目標設定や授業の組み立て方、指導計画など、先生方の悩みに応じて、一緒に考え、検討していきます！

第1回学習会「自立活動の指導①～基礎編～」の続編となりますが、第1回に参加された先生はもちろん、参加されなかった先生にも安心してご参加いただける内容です。

※受付はすでに終了しております。

